

合併

佐々町の将来を決める大事な問題

「合併協議会」の設置は急ぎすぎではないでしょうか

「今度の住民投票をどう考えたらいいの」「合併で佐々町はよくなるっていいの」
 — 佐々町の合併問題について、質問や疑問などがたくさんだされています。
 合併問題は「佐々町百年の計」。佐々町の将来を決める大事なことです。「バスに乗り遅れるな」式で、今すぐに結論を出すやり方ではなく、町民みんなで十分に話し合い、慎重に結論をだすことが大事ではないでしょうか。

「急いで合併しなくとも」が「今すぐ合併」の2倍

日本共産党の町民アンケートより



日本共産党が3月に行った町民アンケートの合併問題についての回答は、「急いで合併しなくとも」が「合併しなくとも」の2倍にものぼっていました。

今すぐ合併↓23%。急いで合併しなくとも↓29%。合併しないほうがよい↓28%。わからない↓20%。

アンケートに寄せられた声を紹介します。

・合併したらこういふメリットがある、合併しなかったらこういふメリットがあると、具体的に提示して欲しい。とにかく判断する材料が欲しい。(60代男性)

・合併した他の町の住人の方に話を聞いた所、合併したメリットは何も無いと言われた、単独できめ細かい住民サービスを行って欲しい。(50代男性)

「合併は地域の文化を壊してきた要素もある」

鳩山邦夫総務大臣が

「平成の大合併」を終了させる考えを示す



鳩山邦夫総務大臣は各地の講演会などで、「平成の大合併」を終了させる考えを示しています。

1月31日の栃木県宇都宮市で開かれた「麻生内閣の国民対話」では、「地域

の特色がなくなり、これ以上の市町村合併はどうかと思う」、「過去の合併についても行政が効率化した部分もあるが、地域の文化を壊してきた要素もある」などと述べました。

今すぐの「合併協議会」設置に、日本共産党は反対です



吉井町や世知原町、小佐々町の人たちに、「役場にぎわいがなくなった」などをはじめ、「合併しないほうがよかった」という声がたくさんだされています。こうした住民の声を大切にして、話し合いを進めていくことが大事ではないでしょうか。

町民の間でこれから討論が始められようとしているときの、「合併協議会」の設置は急ぎすぎだと考えます。

